

# 新入会員と顧問との座談会 開催報告

毎年恒例となっておりました「特許庁技術懇話会 懇親会」は、新入会員にとって、顧問をはじめとする先輩会員との親睦を深める貴重な機会でありましたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、本年度は中止といたしました。特技懇常任委員会／編集委員会は、懇親会がこれまで果たしてきた会員間の親睦という役割を踏まえて、新入会員と顧問（特許技監・審査部長）との座談会を、感染症対策を徹底した上で、4回に分けて庁内で実施いたしました。

本年度は、2020年4月に緊急事態宣言が発出されたため、新入会員が入庁して職場に慣れようと思った矢先に、在宅勤務が定期的に行われる状態となりました。座談会では、新入会員からこのような

状況に起因する率直な悩みから、その他業務、生活での困りごとやよかったこと等が話題に挙がりました。また、顧問からは、そのような悩みを深掘りしつつ、これまでのキャリア等に基づくお話がありました。終始和やかな雰囲気の中で開催されたこの座談会が、新入会員にとって、今後行政官としての道を歩む上での一助となることを願うばかりです。

御多用の折、御出席くださいました皆様に、お礼申し上げます。

そして、末筆ながら、一刻も早く新型コロナウイルス感染症の脅威が去ることを祈っております。

特許庁技術懇話会 座談会実行チーム



写真撮影：  
特許庁技術懇話会  
座談会実行チーム

